

## ■ 展示写真紹介



### ← 震災前

#### 大名町交差点

昭和22～23年(1948) 朝日新聞社提供  
ジェームズ・原谷氏撮影・旧蔵

大名町交差点を東南方向から撮影した写真。  
手前が国鉄福井駅（現 JR）に突き当たる駅前大通り、奥が本町通り、左に折れると幸橋に出ます。交差点には交通整理の警官が立ち、路面電車（福井鉄道福武線）が走っています。右手の建物（福井銀行本店）には星条旗が掲げられ、占領期に撮影されたことがわかります。  
また、写真の奥側（市街地の西にあたる）には木造家屋が密集していることも見て取れます。

### ↓ 震災前

#### 福井県庁

昭和22～23年(1948) 朝日新聞社提供  
ジェームズ・原谷氏撮影・旧蔵

福井県庁を西南方向から撮影した写真。  
左手の2階建ての建物は福井警察本部、その手前の家屋は福井軍政部宿舎（旧葵公園）です。





### ←震災後

#### 大名町交差点と織物組合

昭和23年(1948) 朝日新聞社提供  
ジェームズ・原谷氏撮影・旧蔵

大名町交差点を南西方向から撮影した写真。

交差点の向こう側に織物組合、その背後に福井市役所が見えます。右に伸びる道が駅前大通り、左に行くと本町通りです。道路沿いに家屋の再建が始まっています。

### 震災後→

#### 大和百貨店

昭和23年(1948) 朝日新聞社提供  
ジェームズ・原谷氏撮影・旧蔵

大名町交差点の南西から撮影した写真。

7階建ての大和百貨店(昭和12年竣工)が半壊しています。アメリカの雑誌『LIFE』でも取り上げられ、福井震災の被害の象徴となりました。



### ←震災後

#### 駅前電車通りで全焼した路面電車

昭和23年(1948)

個人蔵 当館寄託



駅前電車通りのなかほどから、西北に向かった撮影された写真。

路面電車は地震発生時の停電で停車し、その後、周辺の火災が延焼して全焼しました。

電車通りの商店街が焼失したことも見てとれます。

#### ※展示写真の内訳

・ジェームズ・原谷氏撮影・旧蔵写真群(朝日新聞社提供)から震災前写真7点、震災後写真14点。

・グリスマン軍医撮影写真群(個人蔵・当館寄託)から震災後写真4点。

※展示写真には、原資料(ポジフィルム・プリント)をデジタル化し、色調等を補正、ごみや傷を消す加工を行った。